2020/4/21 シラバス参照

## 講義概要/Course Information

2020/04/21 現在

科目基礎情報/General Information				
授業科目名	物理学概論第一			
/Course title (Japanese)				
英文授業科目名				
人 /Course title (English)	Physics I			
科目番号				
什白田与 /Code	PHY102z			
		開講年次		
/Academic year	2019年度	/Year offered	1/2/3/4	
		 開講コース・課程		
開講学期	   前学期	/Faculty offering the	情報理工学域	
/Semester(s) offered		course		
 授業の方法	=#-*		•	
/Teaching method	講義	/Credits	2	
科目区分	市明初口			
/Category	専門科目			
開講学科・専攻	<b>桂和</b> 亚丁学 <del>设</del>			
/Cluster/Department	情報理工学域			
担当教員名	立 炎也			
/Lecturer(s)	守 · 裕也			
居室				
/Office				
公開E-Mail	phys_contact@e-one.uec.ac.jp			
/e-mail	priys_contacted officiaeciae.jp			
授業関連Webページ	http://webclass.cdel.uec.ac.jp/			
/Course website	THE PTY THE BUILDSTEACH A COLO	<u> </u>		
更新日	2019/04/03 15:15:17	更新状況	公開中	
/Last updated		/Update status	/now open to public	
講義情報/Course Description				
ナロラナン レフツ	物理学は, 自然界で起こる現象を基本的な法則から統一的に理解しようとする科学である. 物理学概論			
主題および 達成目標	では物理学の代表的な4つの分野,「力学」,「波動」,「熱」,「電磁気」について,基本的な概念			
/Topic and goals	とその代表的な現象を、数学的な記述を用いて理解し、また表現することを学ぶ、物理学概論第一では			
	「力学」と「波動」の2分野	で刈豕⊂9台.		
前もって履修	+>1			
しておくべき科目 /Prerequisites	なし			
がもって履修しておくこ				
りますで優修してあるこ とが望ましい科目				
/Recommended	なし			
prerequisites and				
preparation				
教科書等		夫著(学術図書出版社)		
/Course textbooks and	教科書:「物理学基礎」原康夫著(学術図書出版社) 「物理学演習書」(培風館)			
materials				
授業内容と	「力学」および「振動と波動 	」の基本的な概念とその代表	的な現象を、微分・積分学等の数学的な記述	

2020/4/21 シラバス参照

2020/4/21	シラバス参照		
その進め方 /Course outline and weekly schedule	を用いて理解し、また表現することを学ぶ. 「力学」においては、質点の力学を取り上げ、(1) 運動の法則、(2) 簡単な運動、(3) 仕事とエネルギー、(4) 力学的ポテンシャルを題材とする. 「波動」においては、(1) 波動の干渉、(2) 波動の反射・屈折、(3) 波動方程式を題材とする.  (a) 授業内容 第1回:「力学」入門 第2回:質点と運動の表し方;座標、位置、速度、加速度		
	第3回:運動の法則;第一法則,第二法則,第三法則 第4回:力と運動 I;自由落下と空気抵抗のある物体の落下運動 第5回:力と運動 II その1;単振動(ばね振り子の振動) 第6回:力と運動 II その2;減衰振動 第7回:仕事と運動エネルギー 第8回:保存力とポテンシャルエネルギー 第9回:エネルギー保存則 第10回:力学のまとめ,中間試験 第11回:波の表し方 第12回:波動方程式;弦の振動 第13回:波動の性質 I;反射・屈折		
	第14回: 波動の性質 II; 定常波(定在波) 第15回: 波動のまとめ (b) 授業の進め方 毎回の講義は、WebClassによる基礎事項の予習・確認を前提として行うので、毎週各自WebClassにア クセスして自習しておくこと、アクセス状況は適宜チェックする。		
実務経験を活かした 授業内容 (実務経験内容も含む) /Course content utilizing practical experience			
授業時間外の学習 (予習・復習等) /Preparation and review outside class	WebClassに出される問題を必ずやっておくこと.レポート課題として提出を求める場合もある.		
成績評価方法 および評価基準 (最低達成基準を含む) /Evaluation and grading	<ul> <li>(a) 評価方法:中間試験・期末試験およびレポート課題を,次のように総合評価する. 中間試験 45% 期末試験 45% レポート課題 10%</li> <li>(b) 評価基準:上記成績評価の6割をもって合格最低基準とする.</li> </ul>		
オフィスアワー : 授業相談 /Office hours	オフィスアワー:月曜日と金曜日の5時限(午後5時以降) D棟2階.  本科目に関する授業相談は上記の公開E-mailでも受け付けている。 その際は下記事項に注意して問い合わせること。 ・ 本人確認のため必ず大学提供のメールアドレス(uec.ac.jpドメイン)から送信すること ・ 氏名、学籍番号、クラス番号、担当教員名を明記すること ※対応は常識的な時間で行っている。メール議論をもって問題がすぐに解決するとは限りません。		
学生へのメッセージ /Message for students その他	なし		
/Others キーワード /Keyword(s)	なし 		
- /KeyWord(3)			